News Release

₩ 北陸電力

分 日本海発電株式会社

片貝南又発電所の出力変更について

平成28年10月14日 北陸電力株式会社 日本海発電株式会社

北陸電力グループの日本海発電株式会社は、片貝南又発電所(富山県魚津市三ケ)の発電所出力を300kW増加させたことから、本日(10月14日)、電気事業法第27条の27第3項の規定^{*1}に基づき「発電事業変更届出書」を経済産業省中部経済産業局へ届出ましたので、お知らせします。

[発電所出力の概要]

• 片貝南又発電所: 出力 5,300kW(300kW增)

北陸電力グループは、水力発電電力量の拡大に取組んでおり、2020年度までに発電電力量1.3億kWh/年の拡大(2007年度対比)を目標に進めております。(平成28年3月30日お知らせ済み)

この度、片貝川水系の片貝南又発電所は、性能確認試験結果により、発電所出力を300kW増加できることを確認したことから、出力を変更しました。

今回の変更により、発電電力量は、年間約40万kWh(一般家庭約130世帯の年間使用電力量に相当)増加し、年間約230トンのCO₂排出量削減効果^{*2}が期待できます。

北陸電力グループは、今後とも、再生可能エネルギーの導入拡大などにより、低炭素 社会の実現に積極的に取組んでまいります。

以上

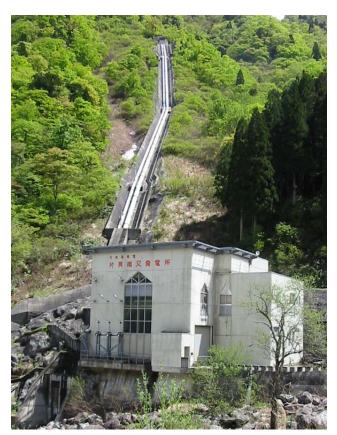
別紙:「片貝南又発電所の概要」

※1 電気事業法第27条の27第3項の規定

発電所出力を変更する場合、出力変更後(事後)に経済産業省へ届出なければならない。

※2 当社2015年度調整後CO。排出係数を使用して試算

片貝南又発電所の概要





水車室

発電所全景

			_			発 電 所 諸 元
運	転開	į į	冶 -	年	月	平成元年 10 月
水	車	車 型			式	立軸単輪四射ペルトン水車
発	電	機	型	<u> </u>	芁	立軸三相交流同期発電機
主	機		台		数	1 台
発	電	所	出	1	カ	5, 300kW (5, 000kW)
増	分 発	電	電	カ	量	約40万kWh/年

()内は変更前